

めざす「栄養」の世界へ、最短距離でたどり着く。

将来の進路に合わせて学びを深められる3コース制

臨床栄養コース



管理栄養士として、
病院や福祉施設へ

チーム医療の一員として管理栄養士が必要とされている昨今のニーズをふまえて、管理栄養士の知識・技能に医療・福祉の知識を併せ持つ人材の育成をめざします。

スポーツ・食育コース



食育指導法を修得し、
アスリートや栄養教諭をめざす

管理栄養士の知識・技能のもとに食育指導法を修得。スポーツ選手としても活躍できる管理栄養士や、幼児への食育指導ができる栄養教諭を養成します。

食品コース



※写真は学生考案レシピ「彩り健康糖」(米(ライ)・糖(ター)・菜(サイ))

企画・提案力を身につけ、
食品メーカーなどで活躍

管理栄養士の知識・技能をベースに、幅広い視野で食品業界に貢献できる力を修得。食成分の特性を活かした加工食品の開発など、実践的な企画・提案ができる専門職をめざします。

管理栄養士 国家試験対策3つのポイント

POINT 1

チューター制度を活かした少人数学習

POINT 2

学内外の講師による対策講座を実施

POINT 3

合格へ向けて励ましあえるチーム力

就職率

2018年卒業生の就職者
50名

12年連続
100%

取得可能な資格・免許

- 管理栄養士(国家試験受験資格) ● 栄養士免許 ● 栄養教諭一種免許状*
- 食品衛生管理者(任用資格) ● 食品衛生監視員(任用資格)
- フードスペシャリスト(受験資格)

*ただし、文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期が変更となる可能性があります。

主な就職先(過去3年間)

【栄養教諭(公立小学校専任のみ)】 赤穂市立坂越小学校、和泉市立池上小学校、新居浜市立角野小学校 ほか

【企業】 日清医療食品(株)*、富士産業(株)、一富士フードサービス(株)*、(株)ナリコマエンタープライズ、(株)ニチダン、(株)日米クック、(株)マルタマフーズ*、(株)ココカラファインヘルスケア、ゴダイ(株)、(株)コスモス薬品、(株)ザグザグ、(株)サンドラック、成田珈琲(株)、ユーシーシーフードサービスシステムズ(株)、貞光病院、向陽病院、平成野田クリニック、いなみ野病院*、赤穂中央病院、仁厚会病院、認定こども園じょうせんこども園、日輪寺保育園、神戸真生塾、認定こども園城見ヶ丘保育園、神戸オーリーブ保育園、星鈴東古川駅前保育園、育ヶ丘保育園、明石二見特別養護老人ホームラガール

*は2018年卒業生の実績

お問い合わせ先 入学部 入学課

〒675-0195 兵庫県加古川市平岡町新在家2301
Tel:079-427-1116 E-mail:info@hyogo-dai.ac.jp

最新情報はHPをチェック!

兵庫大学 受験生応援サイト

※機種によっては読み取れない場合があります。



ありがとうのプロフェッショナルへ。
兵庫大学

栄養マネジメント学科

Department of Nutrition Management



管理栄養士の未来
-アスリートから病院まで-

プロのアスリートは、
栄養のプロでもある。

シスメックス株式会社 技術情報部勤務
シスメックス女子陸上競技部所属
大貫 真実さん

2014年兵庫大学栄養マネジメント学科卒業。同年、実業団の強豪チーム、シスメックス女子陸上競技部に入部。在学中は女子駅伝部のキャプテンを務めながら管理栄養士国家試験に合格し、スポーツと学業の両立を果たす。



管理栄養士の
資格を活かして
活躍する先輩たち
Case1

栄養面の
管理をすることも
アスリートのスキルです。

シスメックスに採用された理由は、競技成績を評価されただけではありませんでした。栄養面からも自己管理ができる上、将来的には管理栄養士として選手をサポートする側でチームに携われると判断したから、と聞いています。体調管理における食事の重要性など、大学時代に身につけた栄養の知識は現在の競技生活にとても役立っています。正しい補食や水分補給は故障を予防し、選手生命を伸ばすことにもつながるんです。世界で活躍している一流選手は、自己管理も一流。栄養面の管理能力もアスリートのスキルなのだ実感しますね。これからは、お世話になった多くの方々に、選手としてだけでなく、サポートする立場からも恩返しするのが目標です。

From Teacher

栄養を通して、広くスポーツに携わることのできるスキルを

大貫さんは学生時代から、単に練習を重ねるだけでなく、「食べることも」もしっかり管理していました。選手自身に栄養の知識があれば、監督やスタッフと専門性の高い話し合いが可能です。また、引退後は選手を支える立場としても活躍することができます。将来アスリートをめざすなら、「栄養」を通して広くスポーツに携わることのできるスキルを身につけておきましょう。



栄養マネジメント学科 准教授
嶋津 裕子



管理栄養士の
資格を活かして
活躍する先輩たち
Case2

薬の特徴や病態を把握した上で
栄養を管理します。

業務の中では、医師や看護師とのコミュニケーションを特に大切にしています。処方している薬の種類や特徴、そして患者さんの状態を把握した上で、「栄養の専門家」として考えを発信できるように意識していますね。また、献立を考えるときは、患者さんがどういう状態かをしっかり観察する。そこから「どうすれば食べやすいですか?」と希望を聞き、食材の切り方や調理法を考えます。患者さんと話をしながら、いっしょに「食べる楽しみ」を見つけられるのがこの仕事の醍醐味。これからは他の病院の管理栄養士と交流したり、積極的に研修に参加したりして視野を広げ、患者さんの望む健康をサポートしていきたいです。



「栄養の専門家」として
健康を支える。

医療法人社団 松本会 松本病院勤務
竹谷 奈緒さん

2016年兵庫大学栄養マネジメント学科卒業。食事ができなくなった妹を1年かけて回復させた管理栄養士に憧れ、現在の仕事をめざす。高校の先輩のすすめで兵庫大学に進学。総合病院の管理栄養士として活躍中。



From Teacher

患者さんをよく観察し、栄養面でサポートできる人へ

病院で働く管理栄養士は、患者さんの状況に合った栄養の必要性を、患者さんだけでなく医師や看護師にも伝えられる力が必須です。竹谷さんは在学時から自分の意見を持ち、伝え、まわりをまとめられる人でした。病院就職を目標とするみなさんには、在学中に食べ物の体内での働き・病気や検査値との関係をしっかりと学び、コミュニケーション能力もみがいてほしいですね。



栄養マネジメント学科 教授
増村 美佐子